

立神峡だより

春の芽生えに緑が生える立神峡

冬の寒い季節の中で、じっと地面の中で寒さをこらえて我慢していた木々や花が3月の春の訪れとともに一斉に芽生える最高の季節となりました。ここ立神峡公園でも水仙の花を始め、赤や白・ピンクといった梅の花が色とりどりの花を咲かせ、その蜜を求めて山から小鳥が舞い降りてきます。また、木の実などの食べ物が少なくなるのでヒヨドリなどが一斉にセンダンの実を取りに来たりと鳥のさえずりが日増しに高まる立神峡です。一方、氷川の川面には渡り鳥が沢山羽を休め、本当に和やかでゆったりとした風情を醸し出しており、断崖絶壁の岩肌とベストマッチングしています。今年は例年になく温暖で何とサツキの花が咲いており、訪れた観光客も驚いています。春の穏やかな日差しを受けながらタケノコ堀りにひと汗流しに是非、お越しく下さい。



冬の立神峡公園整備の現状は

立神峡の冬は観光客も少なくログハウス等の利用客も少ないですが、その分、日頃できない仕事を果たす良い機会でもあります。

公園内には色々な施設がありますが、経年劣化で痛み補修が必要な物が有ります。また、遊歩道の整備など多種多様で計画的に実施しております。今年は、管理棟横のデッキの張り替えや円形椅子の設置・ログハウス健の入り口の階段整備・薪割り・龍神橋の下の竹林整備など多岐にわたって実施。特に、円形椅子の設置にあたっては、古い部材を全て取り除きデッキの部材を再利用して完成しました。このように知恵と汗を惜しまずやれば安価で経済性に優れた安全効率の良いものが完成します。お互いに知恵を出し合い良いものを創出したいものです。



【お問い合わせ】 立神峡公園管理棟
☎ 0965-62-1543 FAX0965-62-1546 (8:30~17:30 火曜定休日)

ホームページ
<http://tategami-camp.com>

町民文芸

短歌

お歳暮の荷物増えたか宅配の

車せしこう師走の里道

北野津 宮本 末秋

立神の山峡青く輝きつ

岸辺の鳥は恋を囀る

北野津 井田 道寛

手作りの恵方巻き巻き十二本

幸くばり春はもうすぐ

西野津 古崎スエノ

西南西向かふ幸運願いつつ

恵方巻の舌ならす

西野津 古崎 栄子

夫逝きて遺品となりし写真には

親子で並ぶ水前寺庭

吉 本 高橋 澄子

空は青、野草緑と慣し日々

長き人世は、何の色だろ

上鹿島 前村 俊子

俳句

どんど焼き大兄が主役となりけり

北野津 宮本 末秋

坂の上さくら三月散歩道

北野津 井田 道寛

幸に大小はなくて梅ひらく

西野津 古崎スエノ

窓際の白梅ちらほら春吹雪

西野津 古崎 栄子

山茶花や雀遊ばせ撓ひけり

吉 本 高橋 澄子

花一輪忘れず今年梅古木

上鹿島 前村 俊子

ウィルスを科学の力で跳ね返せ

東上宮 H, O

投稿について

・楷書で記入し、漢字には全て読みがなをふって投稿してください。
・内容確認する場合がありますので電話番号を明記してください。
・毎月8日必着

※掲載は1人あたり短歌・俳句・詩のそれぞれ一句ずつとなります。
※遅れて投稿された場合掲載できない場合があります。あらかじめご了承ください。

投稿先

〒869-4814 氷川町島地642番地
企画財政課 企画係
☎0965-525850

ショートプロオウズ ほんだ汀

その一 エンカウンター

バスの中で見かけた人を翌日も見ました。その日は良く晴れたさわやかな朝で、街並みの人々は足早に歩いていました。私は見かけた人の行き先を確認するまで後を歩きました。あるビルの中に消えるのを見てここかと頷きました。

また次の日に大きな交差点までその人の後を追いかけて、人々が一斉に立ち止まった時にうしろから声を掛けました。数日後、映画「ある愛に歌」を観にいきました。フランシス・レイのメロデーが切なく流れていました。その二 スワンにきて

“ズワンにきて” 電話の誘いに、何処かと迷う。しばらくして“白鳥よ”。ああそうか、喫茶店の名前です。鋭い自分をつくるいつつも“ハイ”と返事。短い時間の逢瀬であるが、デート（親しい男女が日時を決めて会うこと）ではあるが、親しい先輩からの誘いで、いそいそ出かけました。先輩には許嫁と言われる相手がいることが公認だったようで、それはいつしか知っていました。
頂いたドーナツ版は“A・ボロディン”の交響詩「中央アジアの草原にて」でした。年月が経ってレコードはありませんが、そっと差し出されたその時の風情を想いだします。

献血のご協力をお願いします！

日時 3月17日（火）
10時～11時45分
道の駅竜北
13時30分～16時
介護老人保健施設 八祥苑
※詳しくは折込みチラシをご覧ください。

訂正

2月号に掲載しました俳句と作者に誤りがありました。訂正してお詫び申し上げます。

俳句（誤）八十路の旅 桜も嬉し 寺友笑み
（正）八十路旅 桜も嬉し 寺友笑み
作者（誤）北村 道子
（正）小川 京子